

瀬戸内国際芸術祭2016 犬島パフォーミングアーツプログラム

内橋和久「犬島サウンドプロジェクト Inuto Imago」



犬島に内橋和久がプロデュースする特設ライブハウス「Inuto Imago」が誕生！

インドネシアからやってくる音楽家たちとともに犬島に滞在し、

島の音を探求し再構築するワークショップやライブを連日繰り広げます。

今年から瀬戸内国際芸術祭にて始まる「犬島パフォーミングアーツプログラム」参加作品！

参加アーティスト： 内橋和久

ルリー・シャバラ（インドネシア）

ヴキール・スヤディー（インドネシア）

イマン・ジンボット（インドネシア）

2016年8月22日（月）～9月4日（日）@犬島（岡山県岡山市東区犬島）

◆ お問い合わせ／本リリース発送元 ◆

株式会社プリコグ 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-17-16-1F

E-mail : info@precog-jp.net TEL : 03-6825-1223

担当：中村茜、河村美帆香、土屋光

内橋和久とインドネシアの音楽家による全く新しい音楽の胎動 「犬島サウンドプロジェクト Inuto Imago」が始動！

ギタリスト・作編曲・日本唯一のダクソフォン演奏者で、自身のバンド“アルタードステイツ”での活動のほか、近年はUA やくるりなどのプロデュースもこなし、維新派の音楽監督を30年以上にわたり務めるなど、あらゆる音楽のフィールドで国際的に活躍する内橋和久が、実験的音楽デュオ“SENYAWA”としても活動するインドネシアはジャワ島・ジョグジャカルタの音楽家、ルリー・シャバラ&ウキール・スヤディー、インドネシア・バンドン出身のマルチ・インストゥルメンタリスト、イマン・ジンボットと共に犬島に滞在し、特設ライブハウス「Inuto Imago」を立ち上げる。

連日行うライブは、内橋と親交の深い音楽家のゲスト出演も交え、多彩なラインナップで展開。また、11日間にわたって犬島の音世界を探求する音楽ワークショップの開催、かつて犬島で歌われていたという“犬島音頭”を島民と共に復活させる試みなど、様々な企画を繰り広げる。

島に根付く音に耳を傾け、新たな音楽を生み出すプロジェクトが始動する。



ライブハウス Inuto Imago イメージ



内橋和久、ルリー・シャバラ、ウキール・スヤディー
Photo by Naoshi Hatori



島民とのワークショップの様子

内橋和久のコメント -犬島を訪れる人たちへ-

この島は観光地ではありません。私達はよそ者です。でも一旦この島を訪れたら、その不思議な魅力に心を奪われるでしょう。そしてあなたの第二の故郷になるかもしれない。そんな島です。愛想はないけど、とても心が温かくて誇り高き素晴らしい島民の人達に出会うでしょう。訪れた他の人達とも自然に声を交わし、自然の声にも無意識に耳を傾けるでしょう。現存している美しい造形に深い歴史を感じ、過去にここに住み着いた人々のことを想うでしょう。

私はここに歌を残そうと思います。この先もずっと、この島の歴史のかけらになるような。そして訪れた人達の心に残るような。毎日がそのためのお祭りです。

遊びに来てください。

内橋和久

犬島パフォーミングアーツプログラムとは

犬島精錬所美術館などを展開してきた、ベネッセアートサイト直島によるプロジェクト。維新派をはじめとした複数のカンパニーによる野外演劇公演が行われてきた犬島で、パフォーミングアーツの4つの演目を展開する。ダンサーやミュージシャンら、出演者たちは犬島に滞在しながら作品を制作。犬島の自然や歴史、文化、風土などが、作品の中で時間を超え、そして地域も超えてつながっていく。

ベネッセアートサイト直島ウェブサイト <http://benesse-artsite.jp/inujima-pap.html>

【3つのプロジェクトについて】

ライブハウス

犬島での全ての創作が集約される拠点。毎晩ライブが繰り広げられます！

犬島港に建ち上げるライブハウス「Inuto Imago」は、このプロジェクトのシンボルとして昼間から開放し、夜は犬島で生まれ日々変容していく音楽を毎晩体験して頂くライブ会場となります。犬島を訪れるあらゆる人が集い交流し、飲み、食べ、歌う島での時間をお楽しみください。



Inuto Imago 予定地

期間中連日繰り広げられる「Inuto Imago ライブ」

では、内橋和久とインドネシアより来島するルリー・シャバラ、ヴキール・スヤディー、イマン・ジンボットが中心となり、犬島での滞在生活から着想を得て音楽へと昇華するほか、内橋と親交の深い音楽家のゲスト出演も交え、多彩なラインナップのライブを展開します。

ワークショップ

犬島に身を委ね浸る11日間。この場所でしか生まれ得ない音楽の創作に参加！



犬島港

音楽家と共に滞在し、島の音を発見・観察・再構築する11日間にわたる音楽ワークショップ「Inuto Imago ワークショップ」を開催します。内橋のダクソフォン、ルリーのヴォイスパフォーマンス、ヴキールのインストルメントビルディングの3つのワークショップから選んで参加し、この場所でしか生まれ得ない音楽の創造に没頭できます。

うたプロジェクト

かつて歌われていた「犬島音頭」を島民と共に復興。新たな「うた」も発表！

犬島ならではの試みとして、島民と島の「うた」を復興、また、新たな島のうたを創る「Inuto Imago うたプロジェクト」に取り組みます。現在は歌われなくなった「犬島音頭」を島民と復活させ、内橋が過去に犬島を歌にした楽曲「うみものがたり」を島民の歌で再構築。そして、新たな「うた」を島を訪れたミュージシャンと創作します。それらのうたは Inuto Imago での島民の方々出演のライブで披露します。

〱松の緑の
綾なす島は
トコサ
瀬戸の浮島
トコサ
犬の島
トコサの犬の島

【開催概要】

ライブハウス「Inuto Imago」

■ライブハウスオープン

2016年8月22日（月）～9月4日（日）

14:00～（定休日：火曜日）

音楽を通して誰もが集える広場として開放します。



犬島マップ

■ライブ

[出演]

内橋和久、ルリー・シャバラ、ヴキール・スヤディー、イマン・ジンボット

その他、スペシャルゲストも出演予定です。詳細はウェブサイトにて告知します。

[日時]

2016年8月22日（月）～9月2日（金）

各日 17:00 開演（18:20 終演）

9月3日（土）・9月4日（日）

各日 16:00 開演（18:20 終演）

休演：8月23日（火）・30日（火）

[受付]

各開演の1時間前

場所：Inuto Imago 前

ライブチケットをお持ちの方も、当日は必ず受付までお越しください。

Inuto Imago ワークショップ

[ワークショップナビゲーター]

内橋和久、ルリー・シャバラ、ヴキール・スヤディー

[ワークショップ開催期間]

2016年8月25日（木）～9月4日（日）

各日 10:00-12:00（各ワークショップ全員での作業）

※8月30日（火）は休み

※合計11日間、ワークショップ実施全10回。

参加料金：48,000円（税込、期間中宿泊費・食費込）

定員 各ワークショップ7名 **申込開始 6月30日（木）**

※申込方法やその他詳細についてはウェブサイトをご確認ください。

Inuto Imago うたプロジェクト

うたの練習・レコーディング：2016年8月初旬～中旬

成果発表：9月3日（土）予定

※その他詳細については随時ウェブサイトにて告知します。

“Inuto Imago”特設ウェブサイト：<http://inuto-imago.com/>

【チケット】

ライブチケット発売

2016年6月25日(土)

ライブチケット料金(税込)

*チケット料金には、お帰りの宝伝港から岡山駅までの送迎バス乗車代を含みます。行きについては各自ご手配ください。

前売一般：2,800円／当日一般3,000円

学生割引：前売・当日共に2,000円(高校生以上・当日身分証明書要提示)

15歳以下：前売・当日共に1,200円

<作品鑑賞パスポート割引>

当日受付時に作品鑑賞パスポート提示で一般価格より200円割引返金

チケット取扱い

- ・プリコグ (WEB・peatix) <http://precog-jp.net/tickets/>
- ・NPO法人アートファーム事務局 TEL 086-233-5175 (11:00~17:00)
<http://www.artfarm.or.jp>
- ・ぎんざや TEL 086-222-3244 (10:00~18:30)
- ・岡山シンフォニーホールチケットセンター TEL 086-234-2010 (10:00~18:30)
- ・犬島精錬所美術館チケットセンター TEL 086-947-1112 (10:00~17:00)
- ・直島(宮浦港)インフォメーションセンター* TEL 080-2853-5853 (8:30~18:00)
- ・瀬戸内国際芸術祭総合インフォメーションセンター(高松)* TEL 087-813-2244
(7:00~20:00)

*印：瀬戸内国際芸術祭2016夏会期(7月18日より)期間中のみ取扱

※当日券は犬島内の公演受付ブースでのみ取り扱います

【クレジット】

コンセプト：内橋和久

ライブハウス「Inuto Imago」建設：白藤垂人(hitori工務店)

企画制作：中村茜 川崎陽子(SAYATEI) 河村美帆香 土屋光 水野恵美

制作協力：特定非営利活動法人アートファーム

音響協力：プロサウンド

協力：犬島婦人会 treesINUJIMA 南波のぶき(trees/MARKERSTUDIO)

宣伝美術：重実生哉

助成：国際交流基金アジアセンター

協賛：ローランド株式会社

主催：precog 公益財団法人福武財団

共催：瀬戸内国際芸術祭実行委員会



【プロフィール】

内橋和久

ロック、ジャズ、現代音楽、ポップミュージック、あらゆる音楽シーンを無尽に横断、即興演奏とコンポジションの融合を図るギタリスト、作・編曲家、プロデューサー、日本唯一のダクソフォン演奏家。20年以上にわたり国内外で即興演奏のワークショップを開催、共同作業による発見の場及び音楽で交流するコミュニケーションの場を創出してきた。舞台芸術では1980年代から維新派の音楽監督を30年間務め、犬島との関係も深い。内橋の音楽は、音楽に課せられるカテゴリーや、インプロヴィゼーション（即興）とコンポジション（楽曲）の境界線を消去し、時代の新たな音楽へと越境を試みる優れたリーダーシップにあらわれる。近年はアジアの音楽シーンに注目し、各国を旅してアジアのミュージシャンたちとのコラボレーションを積極的に展開。現在ベルリン在住。<http://www.innocentrecord.com/>



内橋和久

ルリー・シャバラ Rully Shabara

ヴキール・スヤディーとの実験的音楽のデュオ・プロジェクト「センヤワ」のメンバー。ジャワ島のジョグジャカルタを活動拠点としている。ジャワの伝統音楽を実験的手法、自作楽器やアヴァンギャルドなアプローチによって唯一無二なオリジナル音楽と昇華させる手腕に、観る者は圧倒される。西洋音楽と伝統音楽の融合は、彼等の手腕によってまったく新しい境地に到達した。「ジャワの吟遊詩人」と呼ばれ、幅広いヴォーカルテクニックで叙情豊かなポエトリーを吠える。本企画での犬島滞在では、島まるごとの音世界を聴き取り、新たな音世界の放出に挑む。



内橋和久、ルリー・シャバラ、ヴキール・スヤディー
photo: Kae

ヴキール・スヤディー Wukir Suryadi

長い竹に弦を張った自作楽器を自在に操り、楽器発明家として知られる。

ジャワ島のジョグジャカルタを活動拠点とし、独自のアプローチにより伝統音楽をオリジナルでコンテンポラリーな音楽へと昇華し続けている。2010年代オセアニアからヨーロッパまで様々なフィールドで精力的にツアーを重ね、2012年シンガポールのフェスティバルにて内橋和久と初競演。2013年7月「SENYAWA & 内橋和久」名義でアルバムを発表。探究心と遊び心に満ちたルリーとヴキールの音楽はジャワの大自然の息吹を内に秘めながら、そのアヴァンギャルドなアプローチによって、土着性の高い「伝統音楽が持つ豊かな響きの歴史」に新たな音楽の翼を授けるものと呼べる。本企画中、犬島での滞在によりヒントを得る新たな楽器作りとその演奏に注目が集まる。

イマン・ジンボット Iman Jimbot

インドネシア・バンドン出身の、複数の楽器を操る音楽家。スンダ族の伝統音楽を現代的、実験的な音楽へと広げていく活動に従事。近年は、コモンルームネットワーク基金の活動を通じ、地元音楽家たちの知識と技術力向上を支援している。また、「Karinding Attack」「TRAH」「SARASVATI」のメンバーでもあり、さまざまな海外アーティストとも共演している。



イマン・ジンボット

<お問い合わせ>

株式会社プリコグ（担当：中村茜、河村美帆香、土屋光）

info@precog-jp.net

WEB: <http://precog-jp.net>

ADDRESS: 150-0013 東京都渋谷区恵比寿2-17-16

TEL: 03-6825-1223 FAX: 03-5795-2602